

経済のしくみと 消費生活①

氏
名

組 番 得 点

50

1 〈経済のしくみ／経済活動の意義〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 商品の生産・流通・消費のしくみ全体を何というか、漢字2字で答えなさい。
- (2) 社会全体で、それぞれが得意な分野を分担して行うことを何というか。
- (3) (2)によってできたものを、必要なものどうしがやりとりして取り替えることを何というか、漢字2字で答えなさい。

1 (各3点×3)

(1)	
(2)	
(3)	

2 〈私たちの消費生活〉 次の文中の□□にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 家計の収入(所得)のうち、会社や役所などに勤めて得る収入を□□という。
- (2) 家計の支出は、税金や社会保険料の義務的な支出と、食料費・住居費・教育費などの□①支出、将来に備えてとっておく□②に大きく分けられる。

2 (各3点×3)

(1)	
(2)	① 支出
	②

3 〈消費者の権利と自立を支える政府のはたらき〉 次の文中の□□にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 契約を結ぶのも結ばないのも、消費者の判断にゆだねられている原則を、□□の原則という。
- (2) 消費者が自立し、自分の意思と判断で消費生活を送る権利をもつことを消費者□□という。
- (3) □□法は、欠陥品による損害賠償の責任を生産者に負わせることを定めている。

3 (各3点×3)

(1)		の原則
(2)	消費者	
(3)		法

4 〈ものの流れと情報の流れ〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 専門店やスーパーマーケットなど、消費者に直接ものを売る業種をまとめて何というか。
- (2) (1)などの流通にかかわる業種をまとめて何というか、漢字2字で書きなさい。

4 ((1)3点, 他4点)

(1)	
(2)	

5 〈市場のしくみと価格の決まり方〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 消費者と生産者が財やサービスを自由に売買している場を何というか。
- (2) ある商品の供給量が需要量を上回っているとき、その商品の価格は上がるか、下がるか。
- (3) (1)で需要量と供給量によって決まる価格のことを何というか。
- (4) (1)で決まる価格と自由な取り引きを中心とする経済のしくみを何というか。

5 (各4点×4)

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	



経済のしくみと 消費生活①

氏名

組番 得点

50

1 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

私たちの^①消費生活や^②消費者の権利を守るために、政府は^③さまざまな法律を定めている。この一環として、消費者行政を統合し、消費者の保護と救済を強化するために[]庁が設置された。

- (1) 文中の[]にあてはまる行政機関を答えなさい。
- (2) 下線部^①について、次の問いに答えなさい。
 - ① 私たちが家族や個人として消費生活を営む単位を何というか。
 - ② 情報化が進んだことで、企業は消費者が買い物をした記録をもとに、消費者のニーズに合わせた商品を販売するようになった。この時に用いられる大量の情報を何というか、カタカナで答えなさい。
- (3) 下線部^②について、消費者の権利を守る制度としてクーリングオフという制度がある。この制度の内容の1つを、「8日以内」の語句を使って説明しなさい。
- (4) 下線部^③について、次の問いに答えなさい。
 - ① 消費者の権利の尊重と、消費者の自立支援を目的に、商品の安全確保などの責任が企業や政府にあることを明確にした法律を何というか。
 - ② 製造物責任法(PL法)について述べた次の文中の[]にあてはまる語句を、あとのア～エから選び、記号で答えなさい。

欠陥品による損害賠償の責任を[]に負わせることを定めている。

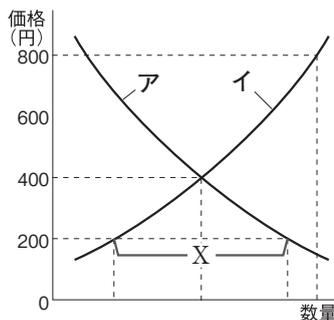
ア 政府 イ 銀行 ウ 生産者 エ 販売店

1 (各5点×6)

(1)		庁
(2)	①	
	②	
(3)		
(4)	①	
	②	

2 ある商品の需要と供給の関係を示した右の図を見て、問いに答えなさい。

- (1) 需要曲線を示すものを、図中のア・イから選び、記号で答えなさい。
- (2) この商品の均衡価格は何円か。
- (3) 図中のXの数量は、何を示しているか。次から選び、記号で答えなさい。
 - ア 買い手が希望する商品の購入量
 - イ 売れ残る商品の数量
 - ウ 売り手が希望する商品の販売量
 - エ 品不足する商品の数量



- (4) 商品が生産者から消費者に届くまでは、卸売業や小売業を仲介することがある。このような商品の流れを何というか、漢字2字で答えなさい。

2 (各5点×4)

(1)		
(2)		円
(3)		
(4)		